

重点的に取り組んだ活動・内容

項 目	実 践 状 況
1 実践1 【いじめ ZERO フォーラム】	成果 生徒会主催で実施し、動画を視聴しながら「何がいじめになるのか」「いじめをなくすためにできること」について考えることができた。また、縦割りのグループをつくって、いじめをなくすための合い言葉を話し合い、学年の枠を越えた意見の共有ができた。 課題 年1回の実施であると意識の低下につながっていくので、複数回実施できた方がよいと思われるが、時間の確保が難しい。学活や道徳の時間等を活用し、継続して指導していく必要がある。
2 実践2 【いじめ未然 防止教室】	成果 スクールロイヤーによる講義により、今までにない視点からいじめを考える機会となった。加害者、被害者の視点から事案を捉えることにより、自分が関わる可能性が誰にでもあることを理解することができた。 課題 スクールロイヤーの条件が、クラスごとの講義のため、クラス数が多いと日程調整が難しい。また、継続した指導のための時間確保にも課題がある。